

水俣に学ぶ： 公害から地球環境問題へ



講師

原田 正純

(はらだまさずみ)

(元 熊本学園大学教授)

世界で地球環境の保全に著しい貢献をされた方々の顕彰を行う「KYOTO地球環境の殿堂」。第2回の殿堂入り者の原田正純さんは、1961年に熊本大学医学部の院生だったときに水俣を訪れて以来、患者の立場からの診断と研究を半世紀にわたって続けてこられました。徹底した現場主義を貫いた原田さんの研究の一つの帰結が『水俣学』です。

『水俣学』では、グローバルな問題以上に足もとの具体的な課題が重要なこと、学問領域、学閥、専門家と市民といった枠を超えること、弱者の立場に立たなければならないことを指摘されています。地球環境問題を考える上でも学ぶことはたくさんありそうです。

地球研でエコヘルスを提唱する門司和彦と、地域研究を続ける阿部健一が聞き役となり、「水俣病を過去のものにしてはならない」とする原田さんのお話を伺います。

開催日

2011. 2/15 (火)

18:30 ~ 20:00

(18:00 開場)

会場

京都府総合社会福祉会館
ハートピア京都

3階大会議室

(京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車5番出口すぐ)

定員

200名 (先着順)

主催

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

総合地球環境学研究所

後援

京都府

聞き手： 門司和彦 (地球研教授)

阿部健一 (地球研教授)

お問い合わせ

メール・お電話・FAXにて
右記までお申し込み下さい

総合地球環境学研究所 総務課企画室

TEL (075)-707-2173 FAX (075)-707-2106

E-mail shimin-seminar@chikyu.ac.jp URL <http://www.chikyu.ac.jp>

聴講無料